

## 「麦わらの一味」の仲間の像の設置に係る有識者との意見交換会（概要）

日時：平成31年（2019年）1月18日（金）10時30分～12時00分

場所：熊本県庁本館5階 審議会室

### 【有識者からの主な意見】

- ・単に設置して終わりではなく、設置した後の活用策が重要。
- ・ルフィ像が良かったのは、周りに遮る物が何もないこと。セキュリティも大事だが、像といつでも触れ合えることも大事。親しみやすい形にして欲しい。
- ・地域住民の関わりが十分に見込めるか、近くにイベントを行えるような広場があるかなど、各市町村が活用していく上でのポテンシャルを見ていくことが重要。
- ・県外や国外から訪れる方が、回りやすい距離・エリアの中にあつた方が良いのではないか。
- ・今回の地震で最も被害を受けたのが、30Kmの断層。今後、10～20年と残っていくものであるため、熊本地震の被害の大きさも踏まえて配置し、「震災ミュージアム」との連携を強く打ち出すべき。
- ・県内のバランスにとらわれず、被害が大きかったエリアに配置して良いのではないか。
- ・今回の像の設置が叶わない自治体も出てくるため、その地域に周遊させるための仕掛けも大事。
- ・競合を避けるなど、提案内容を考えすぎた結果、分かりにくくなっているものもあるため、もっとシンプルにキャラクターの特徴に合うストーリーや配置にした方が良いのでは。
- ・キャラクターの像の設置については、ワンピースファンはもとより、ワンピースを知らなかった方にも、設置の意義が伝わるようなストーリーが必要。
- ・市町村からの提案をもとに案を作成することが望ましいが、今後、全体のストーリーを作る上で、被害が大きかった地域からの提案のうち、有識者からキャラクターや設置場所の変更について意見があつたものについては、県から逆提案を行うことも必要。

### 【今後の予定】

⇒ 上記意見を踏まえ、県で、全体のストーリーと複数の配置場所の組合せを検討していく。

3月中旬をめぐりに開催する第2回の「有識者との意見交換会」において、その案をお示しし、有識者から、再度、ご意見をいただき、県としての最終案を絞り込んでいく。